

# 災害伝言ダイヤル

## 災害伝言ダイヤル「171」

災害時には、安否確認、見舞、問合せなどの電話が爆発的に増加し、電話がつながりにくい状況が1日から数日間続きます。家族・親類などの安否の確認は、災害伝言ダイヤル「171」を利用しましょう。災害が発生したときの「171」の提供開始や利用条件などは、NTTが決定し、テレビ・ラジオ・インターネットなどによって皆さんに知らされます。



### <「171」の使い方>

<b>1</b>	<b>録音方法</b>	171...1...0266... <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 自宅の電話番号
<b>2</b>	<b>録音の要点</b>	氏名、健康状態、家族の安否確認、避難場所など
<b>3</b>	<b>再生方法</b>	171...2...0266... <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 自宅の電話番号

※利用にあたっての契約は不要です。ただし、伝言の録音、再生時の通話料はかかります。  
 ※サービスの提供開始は、被災の状況に応じ、テレビ、ラジオ、インターネットでお知らせします。  
 ※災害伝言ダイヤル「171」は以下の期間、体験できます。  
 毎月1日 00:00～24:00、正月3が日（1月1日00:00～1月3日24:00）  
 防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）、防災とボランティア週間（1月15日9:00～1月21日17:00）

## 携帯電話による災害伝言板サービス

携帯各社においても、震度6弱以上の地震が発生した場合、災害用の伝言板サービスを提供します。携帯電話やパソコンを通じて、全国から閲覧できるだけでなく、あらかじめ登録した家族や知人へメールで登録状況を知らせる機能もあります。

<b>運用方法</b>	震度6弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に開設。通常時は、自動Eメール送信設定機能のみ操作可能。
<b>メニュー位置</b>	携帯電話のインターネット接続画面のトップに表示。
<b>登録内容</b>	「無事です」「自宅にいます」「被害があります」「避難所にいます」の中から選択。かつ、全角100文字までコメント入力が可能。
<b>登録可能件数</b>	10件/1電話番号（10件を超えたら古いものから順次上書き）

※災害伝言板サービスは以下の期間、体験できます。  
 毎月1日、正月3が日、防災週間（8月30日～9月5日）、防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）

## ラジオによる情報提供

### <災害発生時における情報収集として>

NHK第1放送	1584KHz
信越放送	1197KHz
NHK FM	85.3MHz
FM長野	81.8MHz

### <地域の災害緊急放送>

災害発生時において、諏訪6市町村はエルシーバイ株式会社と「災害緊急放送に関する相互協定」を締結しています。諏訪地方で大規模な災害が発生した場合、エルシーバイ株式会社は通常のテレビ・ラジオ放送を中止し「災害緊急放送」に切替え、各地域の被害状況や避難情報等をお知らせします。

**エルシーバイFM769  
76.9MHz**

